

藤枝市定例記者会見

9月 2017/8/29 11:00

藤枝市 企画創生部 広報課

人の動き（平成 29 年 8 月 1 日現在）

人口 146,314 人（前月比 -54 人）
世帯数 58,460 世帯（前月比 + 3 世帯）

幹事：中日新聞（佐野周平）
サブ：静岡第一テレビ（森下直樹）

★主な会見事項

1. 平成 29 年度 9 月補正予算（案）
2. 藤枝市産学官連携センターオープン
3. アクティブシニア応援フェア in 藤枝
4. 市役所玄関ホールガラスサイネージ
「D×WIN」開始



9月24日（日）、白ふじの里で「秋のフェスタ」を開催。
全長2kmに渡って咲くヒガンバナを楽しむことができます。

1 /

安心な暮らしづくりと活力あふれる“まち”の実現 ～平成29年度9月補正予算を編成～

→資料1

9月補正予算案について、「安心な暮らしづくりと活力あふれる“まち”の実現」をテーマに「安心で健全なまちを創る」「未来に向けたまちを創る」を基本方針に掲げ編成しました。

市民生活の安全を確保し、快適な生活環境を提供するとともに、10年先、20年先を見据えた事業に取り組む、前向きな内容となっています。

補正額は、一般会計が9億1,000万円、特別会計が12億7,200万円で、補正後の予算額は、一般会計が512億1,450万円、特別会計が350億3,100万円となります。

2 /

企業、大学、地域、行政が交流・連携 ～藤枝市産学官連携推進センターオープン～

→資料2

10月11日（水）、地域の企業や大学、行政等が交流し、連携する拠点となる産学官連携推進センターを、一体的に整備を進めてきた静岡産業大学藤枝駅前キャンパスとともにBiv藤枝にオープンします。

このセンターには、中小企業の支援拠点「エフドア」や、「藤枝ICTコンソーシアム」のほか、地産地消条例を具現化する取り組みとして、「食」に特化した「食メディアラボ」を設置。今後、産学官連携により、地元産業の成長支援による稼ぐ力の向上と雇用拡大、学生の就職支援による地元定着を進めていきます。

3 /

地域が待っているあなたのパワー！ ～アクティブシニア応援フェアin藤枝～

→資料3

本市は、「高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもっていきいきと暮らし続けられるまち」を目指し、静岡県が立ち上げた「壮年熟期が活躍するいきいき長寿社会づくり事業広域実行委員会」に今年度から参画していますが、この事業の一環として9月7日（木）、「アクティブシニア応援フェア in 藤枝」を開催します。

フェアでは、概ね60才以上の方を対象に、元NHKアナウンサーの堀尾正明さんによる講演会や、本市で活動している市民活動団体による事例発表やブース展示などを実施。高齢者の社会参加を促進し、生活支援の担い手等を育成していきます。

4 /

市役所玄関ホールガラス面を活用して情報を発信 ～ガラスサイネージ「D×WIN」を導入～

→資料4

市民や事業者など、日々多くの来庁者がある市役所の庁舎。この庁舎北側の玄関ホールのガラス面を活用し、行政情報の発信を開始します。

これは、プロジェクションマッピングの原理を利用して、ガラス面に市からのお知らせやイベント情報などの映像を投影するもの。市役所来庁者に対し、来庁目的以外の情報を効果的に届けることが可能になります。

なお、このようなガラスを活用した情報発信は、自治体では全国初の取り組みです。

☆資料添付事項

1. 柏屋で遊ぼう！忍者修行の段 →資料5
2. 子育てフェスタ～つなげよう ひろげよう みんなの子育て～ →資料6
3. 「ちゃんと眠れてる？」うつ予防街頭キャンペーン →資料7
4. 救急の日街頭啓発 →資料8
5. 秋のわくわく科学教室 →資料9
6. 再就職支援講演会 →資料10
7. 平成29年度敬老の日記念事業 →資料11
8. NECロケッツバレーボール教室 →資料12
9. ふじえだ・まちゼミ →資料13
10. 第51回全国ろうあ者体育大会 in 静岡 →資料14
11. 白ふじの里「秋のフェスタ」→資料15
12. 9月ので～しゃばストリート「音フェスふじえだ」→資料16
13. 平成29年度藤枝市健康福祉大会 →資料17
14. ペッパープログラミングアカデミープロジェクト →資料18
15. 第4回路線バスで行く！！BBコン →資料19
16. 蓮華寺池芸術祭～第3回藤枝市文化協会まつり～ →資料20

※次回の定例記者会見は

9月26日(火)午前11時～ 特別会議室で行う予定です。

特別会議室は、市役所西館3階です